

迫力の舞を披露

第23回大乘神楽大会

第23回大乘神楽大会は11日、鬼の館で行われました。同大会は、大乘神楽の継承意識の高揚を促進するため、平成6年の開館当初から開催されています。

市内の大乘神楽保存会7団体のほか、花巻市の早池峰大償流土沢山伏神楽保存会が出演。今年は大乗神楽唯一の女舞「帝童」も披露され、来場した約200人を魅了しました。観覧した馬峰チヨミさん(岩崎)と菊池トモさん(同)は「迫力があっておもしろかった。自分も踊ってみたいくなった」と話していました。

演目「天照五穀を披露する土沢山伏神楽保存会」



登山の前に行われた神事で安全を祈願する参加者

登山シーズンの幕開け

夏油三山山開き

夏油三山山開きは11日、夏油温泉園地で行われました。同行事は、夏油三山の一年間の安全を祈願するとともに、登山愛好家の親睦を図るため毎年行われています。牛形山が登山コースとなった今年は約30人が参加。初めに神事が行われ、参加者全員で安全を祈願しました。その後、和賀町山岳会から注意事項などの説明を受け、参加者は登山コースへ。遠藤富士子さん(一関市)は「牛形山に登るのは初めて。残雪に気を付けながら楽しみたい」と話していました。

給食の野菜は北上産

和賀東小学校で地産地消活動

市と北上地方生活グループ連絡協議会による地産地消活動は5月29日、和賀東小学校で行われました。同活動は、西部学校給食センターに同協議会からアスパラガスが納入されることに伴い実施。同協議会員4人が同校を訪れ、3年生に市内で生産されているアスパラガスの特徴を説明しました。その後、児童と生産者が一緒にアスパラガスを使った給食を堪能。交流を深めました。吉田樺さんは「甘くておいしかった。アスパラガスの花がすごいと思った」と話していました。

アスパラガスの花の長さに驚いていましたその長さに驚いていました



加藤さんのレッスンを受ける参加者。子どもから大人までエアロビを楽しみました

エアロビに親しむ

チャレンジエアロビックまつりin北上

チャレンジエアロビックまつりは4日、北上総合体育館で行われました。同イベントは、エアロビの魅力や心地よさの普及を目的に毎年開催されています。

今年は、市内外の団体によるチーム発表などのほか、フリーインストラクターの加藤伸幸さんによるレッスンを実施。加藤さんの軽快な指導に、会場は参加者の笑顔であふれました。参加した会田菜白さん(釜石中3年)は「幼稚園から毎年参加している。加藤先生のレッスンが楽しかった」と話していました。

的確な判断で消火活動

消防業務一般協力者表彰

北上地区消防組合は13日、迅速で的確な判断で消火活動を行った村上潤子さん(鬼柳町)、菊池竜己さん(北上翔南高校1年)、照井竜大さん(同1年)に対し、消防業務一般協力者として感謝状を贈りました。

5月20日午後6時10分ごろ、鬼柳町にある建物で火災が発生。現場を通りかかった3人は、建物所有者と協力して水路から汲んだ水を掛け、被害を最小限に抑えました。表彰を受けた村上さんは「誰もけがをすることなく消火できたのが一番」と話していました。

（右から）表彰を受けた村上さん、菊池さん、照井さん



店頭での直売。来店者は新鮮な野菜を購入していました

地元の野菜を召し上げ

タヴェルナ収穫祭

タヴェルナ収穫祭は9日から11日の3日間、同店で開催されました。同イベントは、地元の食材を知ってもらうことで地産地消を推進しようと、今回が2回目の開催。県内で生産された野菜を使った料理が提供されました。また、10日・11日は、店頭で野菜の直売も実施。料理を楽しんだ後、野菜を購入する人が多く見られました。農業を営む高橋賢さん(42歳・相去町)は「お客さんの顔が見え、おいしかったと言って買ってもらえるのがうれしい」と話していました。

茅葺きの魅力を再発見

第8回茅葺きフォーラム

第8回茅葺きフォーラムは17日・18日の両日、みちのく民俗村を主会場に行われました。同フォーラムは、地域づくりにおける民家園の活用と茅葺き民家の維持管理について考えることを目的に、(一社)日本茅葺き文化協会が主催。県内では初開催となりました。17日は、展勝地レストハウスで多摩美術大学の岸本章教授による講演のほか、パネルディスカッションなどを実施。18日は、同民俗村などの見学会が行われ、参加者は茅葺きの魅力を改めて感じていました。

講演で世界各地の民家園について説明する岸本教授



練習に参加するマコウさん(中央)。参加者のレベルに応じてアドバイスしていました

スーパースターとトライ!

キッズラグビークリニックin北上

RICHIE MCCAWE Charity for all-キッズラグビークリニックin北上-は5月27日、北上総合運動公園で行われました。同イベントは、東日本大震災被災児童自立支援プロジェクト「Support Our Kids」の一環として開催。被災地をはじめ、市内外の小学生から高校生が参加しました。ゲストは、2015年ラグビーW杯でニュージーランド代表の主将を務めたリッチー・マコウさん。チームをW杯優勝に導いた名選手との触れ合いに、子どもたちは目を輝かせていました。